

回転機能付きディスプレイスタンド(EEX-TVS021シリーズ)組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

Ver1.0

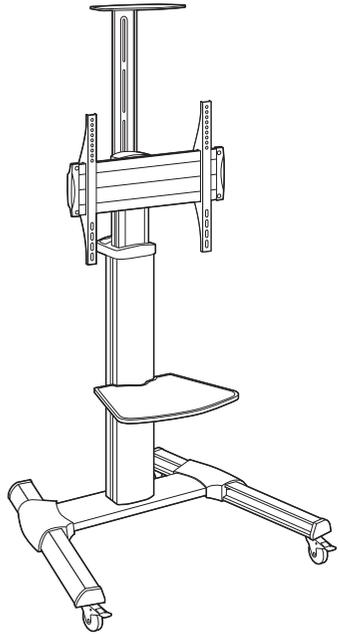
組立説明書は大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

<用意していただくもの>

手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)
プラスドライバー

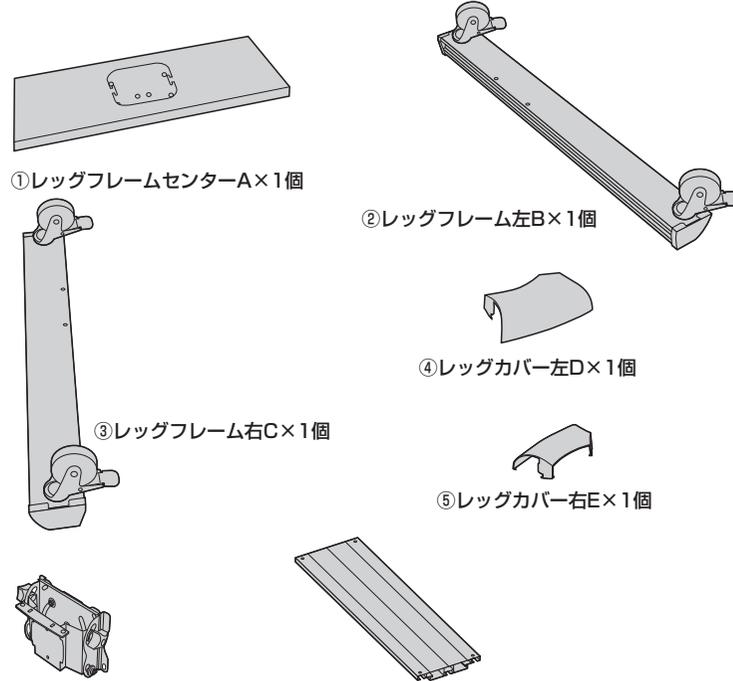
完成図



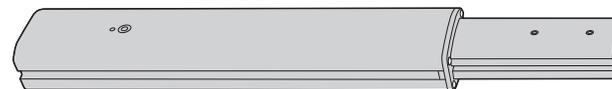
総耐荷重 60kg
(50kg以下のテレビを取付け可能、
上棚と下棚は各5kg以下)

組立て部品

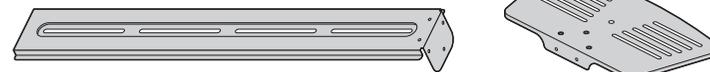
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(EEX-TVS021など)と下記の部品番号(①~⑳)と部品名(上棚Nなど)をお知らせください。



⑥ サポートブラケットF×1個 ⑦ プレートG×1個



⑩ メインフレームJ×1本



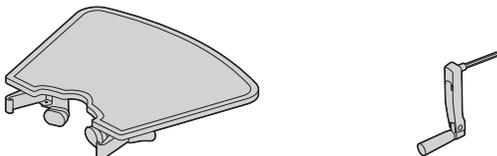
⑬ 上棚ステーM×1本 ⑭ 上棚N×1個



⑧ サイドカバーH×2個 ⑨ ブラケットI×2本



⑪ グリップK×1個 ⑫ トップカバーL×1本

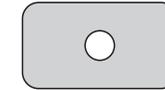


⑮ 下棚O×1個 ⑰ ハンドルZ2×1個

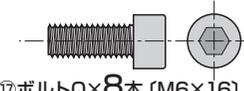


⑱ 六角レンチY (5mm) ×1本 ⑲ スパナZ×1本

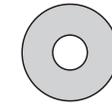
<ボルトセット>



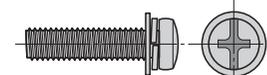
⑯ 角ナットP×4枚



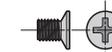
⑰ ボルトQ×8本 (M6×16)



⑱ ワッシャーQ×8枚



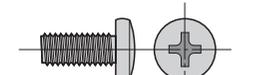
⑲ ボルトR×2本 (M6×25)



⑳ ボルトS×3本 (M4×6)



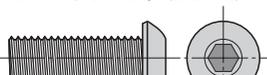
㉑ ボルトT×4本 (M4×6)



㉒ ボルトU×2本 (M6×14)



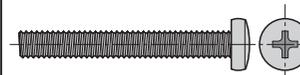
㉓ ボルトV×6本 (M6×8)



㉔ ボルトW×6本 (M8×25)



㉕ ボルトX×2本 (M5×8)



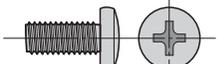
㉖ ボルトZ1×1本 (M5×40)

ディスプレイ取付用部品

※各種テレビに適合するボルト及び、状況に応じてスペーサー等をご利用ください。



⑳ ボルトM-A×4本 (M5×14)



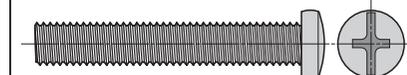
㉑ ボルトM-B×4本 (M6×14)



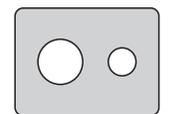
㉒ ボルトM-C×4本 (M6×30)



㉓ ボルトM-D×4本 (M8×30)



㉔ ボルトM-E×4本 (M8×50)



㉕ ワッシャーM-F×4枚



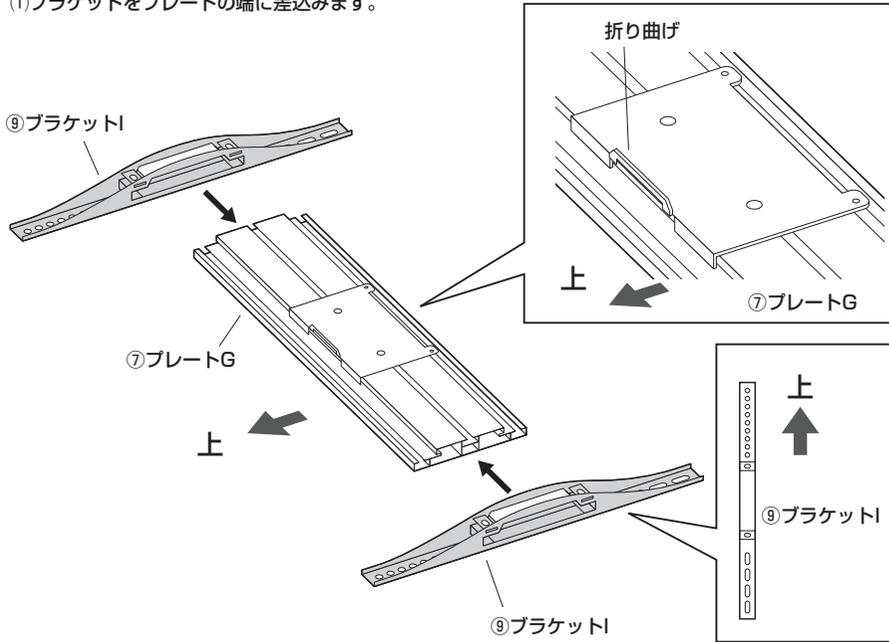
㉖ スペーサー小M-G×8個



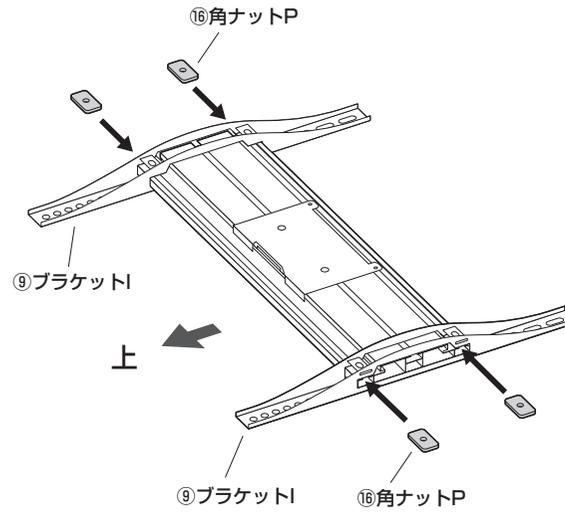
㉗ スペーサー大M-H×8個

1.プレートにブラケットを取付けます。

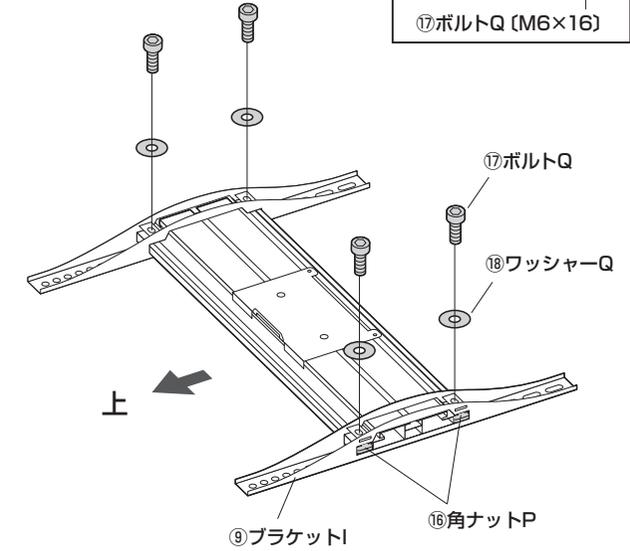
(1) ブラケットをプレートの端に差込みます。



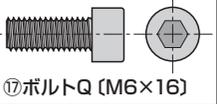
(2) 角ナットをプレートの端に差込みます。



(3) ブラケットと角ナットの位置を合わせて
ボルトで留めます。
※ボルトは、ブラケットが動けるように
ゆるく締めめます。

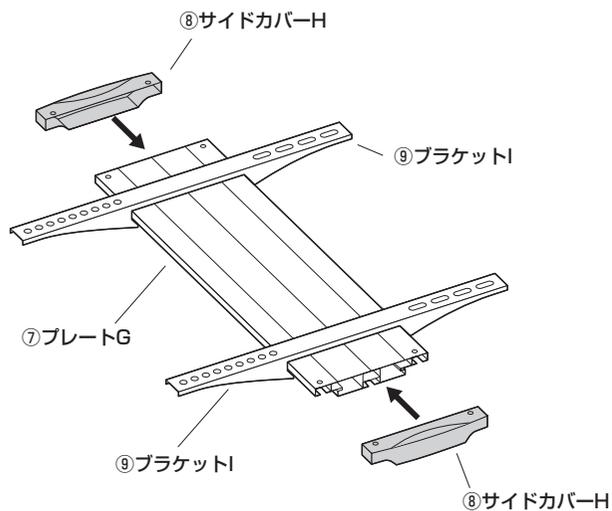


<使用ボルト>

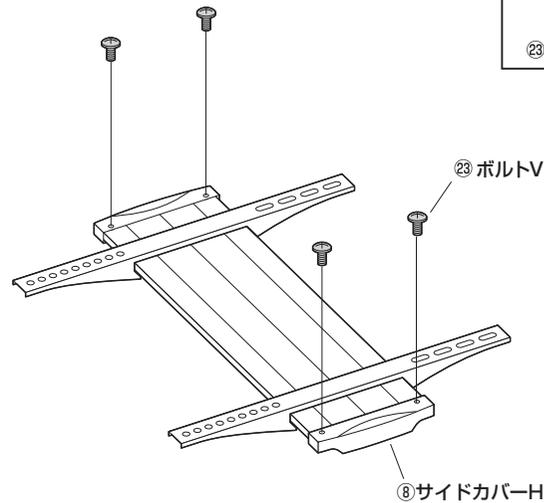


2.プレートにサイドカバーを取付けます。

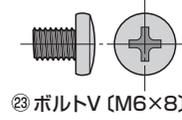
(1) ブラケットを内側に移動させてから、
プレートにサイドカバーを差込みます。



(2) ボルトでサイドカバーを固定します。



<使用ボルト>



3. ブラケットをディスプレイの裏面に取付けます。

※取付け可能なディスプレイの重量は 50kg までです。それ以上のディスプレイは絶対に取付けしないでください。

<注意>

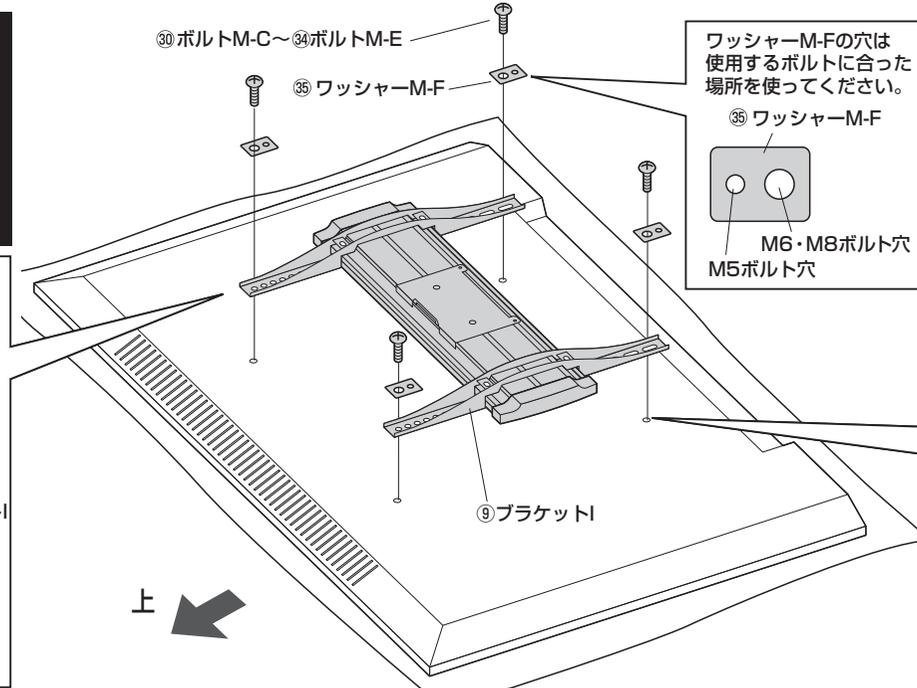
ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどをご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

<注意>

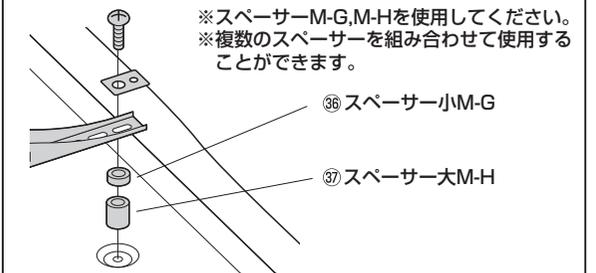
ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

<注意>

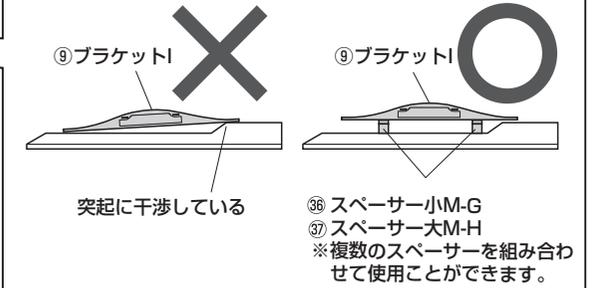
毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。



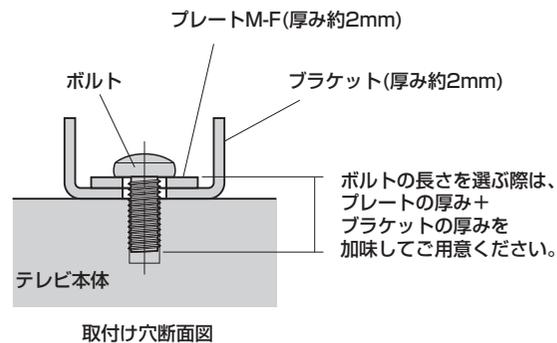
ボルト穴部分にくぼみがある場合



ディスプレイの突起とブラケットが干渉する場合



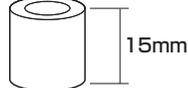
<ボルト選定時の注意点>



スペーサーM-G



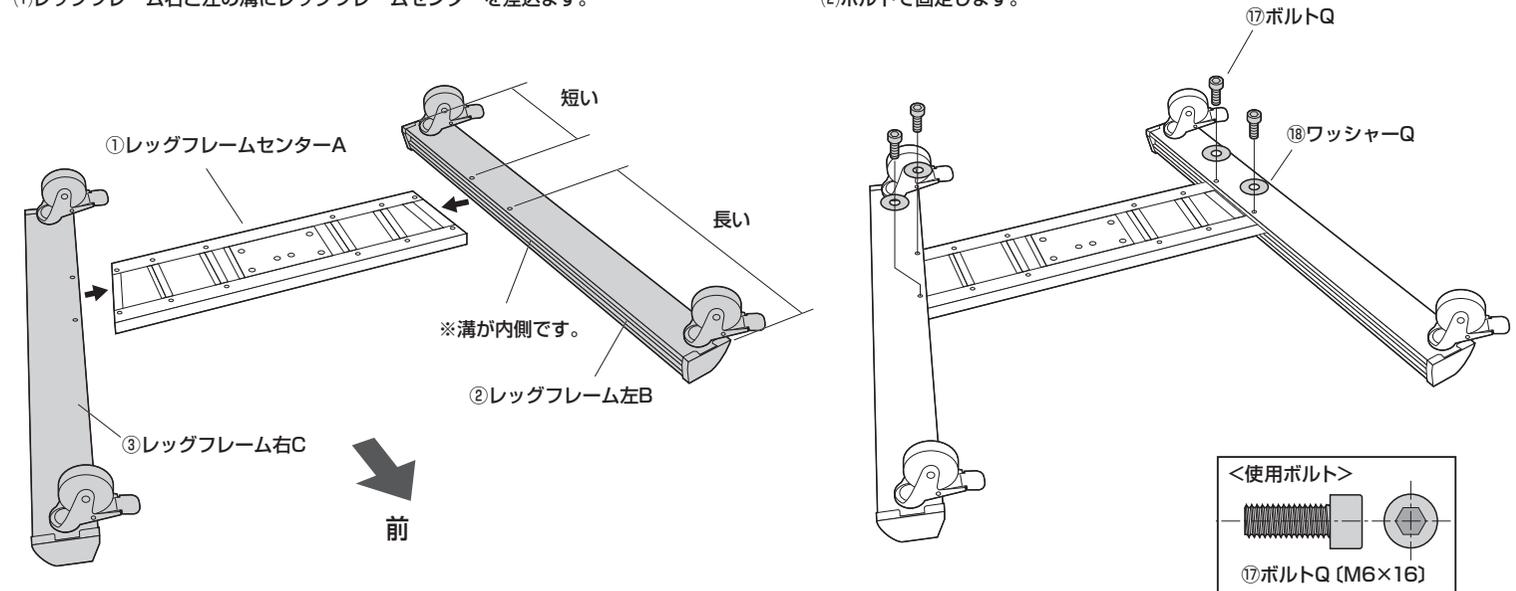
スペーサーM-H



4. レッグフレームセンターにレッグフレーム右と左を取付けます。

(1)レッグフレーム右と左の溝にレッグフレームセンターを差込みます。

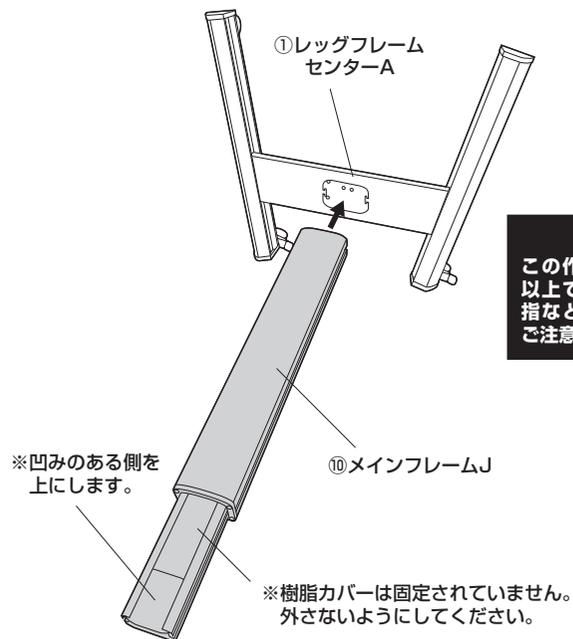
(2)ボルトで固定します。



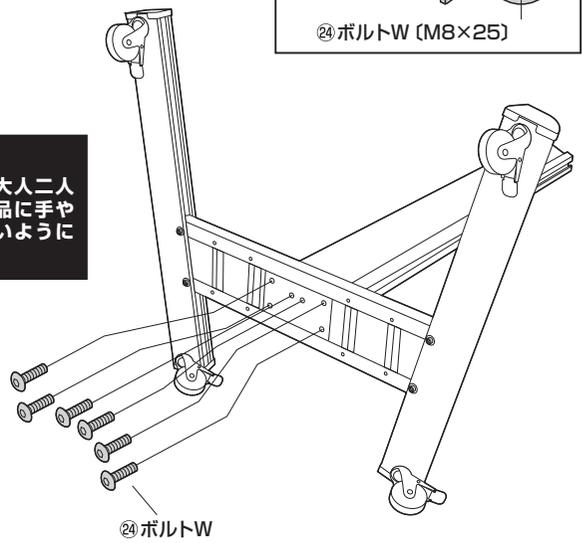
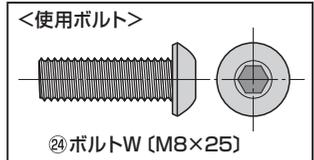
5. レッグフレームにメインフレームを取付けます。

(1) 組立てたレッグフレームを立てて、センターフレームを差込みます。

(2) ボルトで固定します。

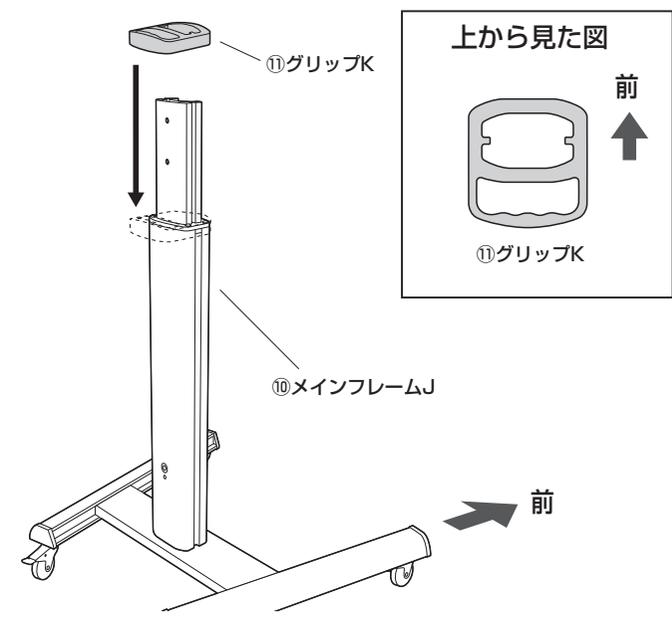


<注意>
この作業は必ず大人二人以上で行い、部品に手や指などを挟まないようにご注意ください。



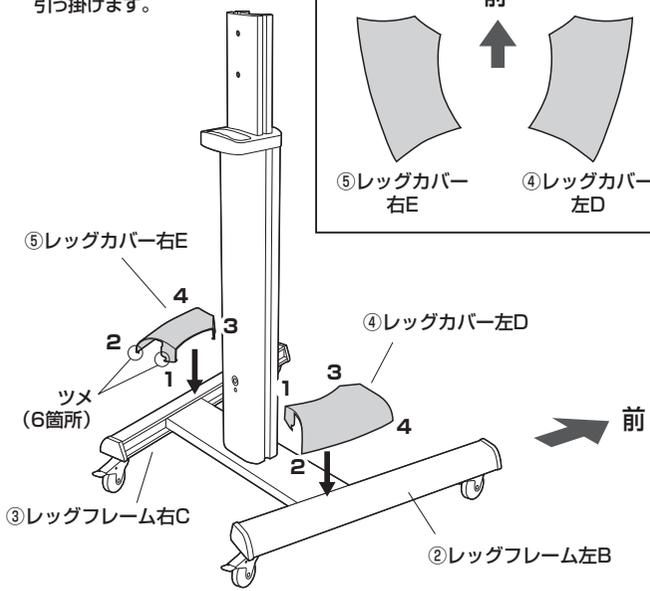
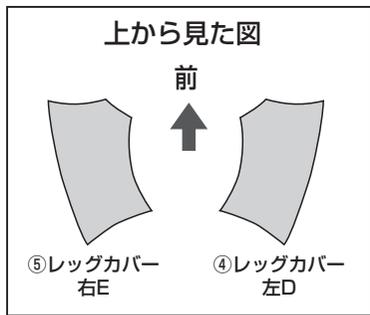
6. メインフレームにグリップを取付けます。

※グリップはメインフレームの太い方から押し込んで取付けます。



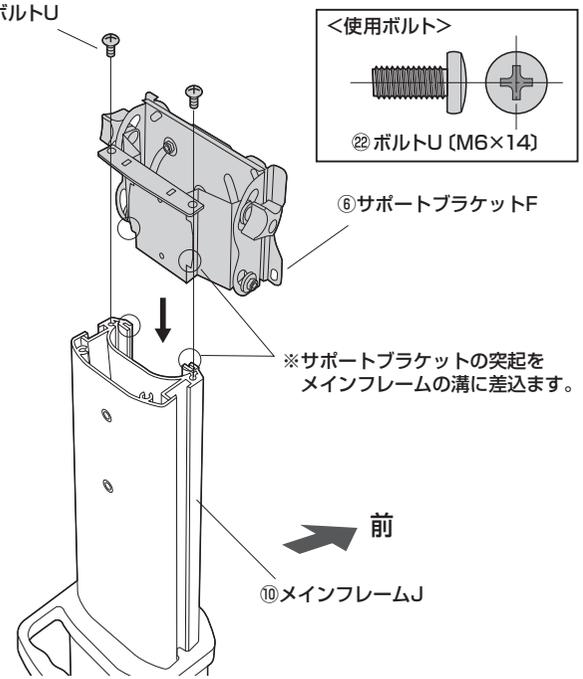
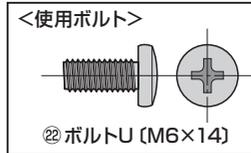
7. レッグフレームにレッグカバーを取付けます。

※レッグカバーは、拡げながらレッグフレームにかぶせて、1、2、3、4の順番にツメを引っ掛けます。



8. メインフレームにサポートブラケットを取付けます。

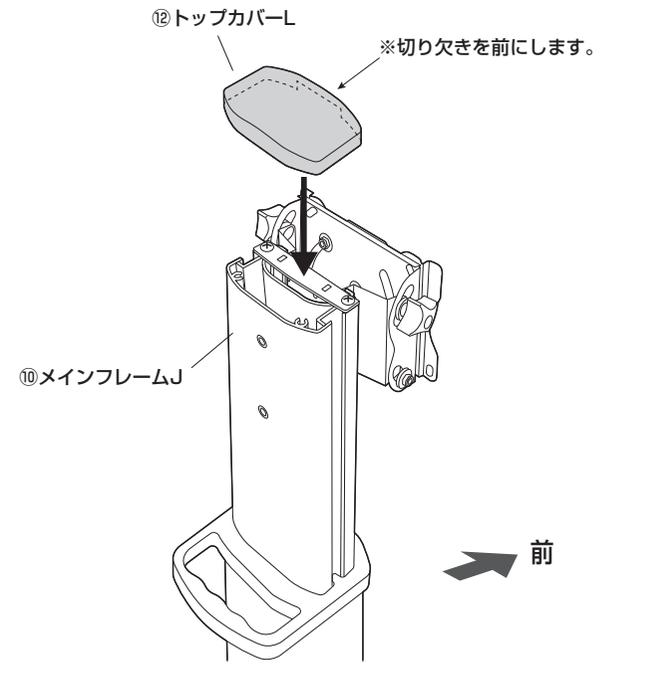
⑭ボルトU



9. メインフレームにトップカバーを取付けます。

⑫トップカバーL

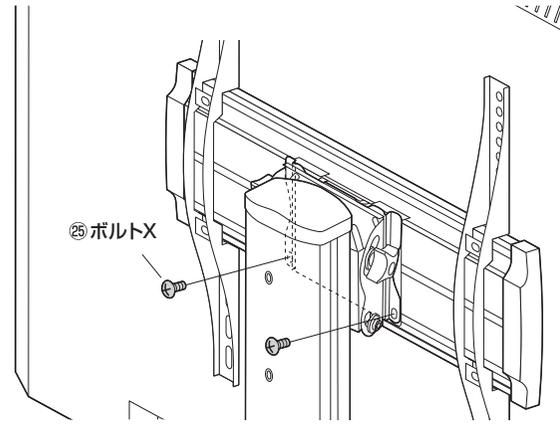
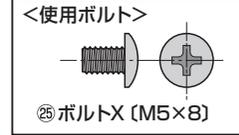
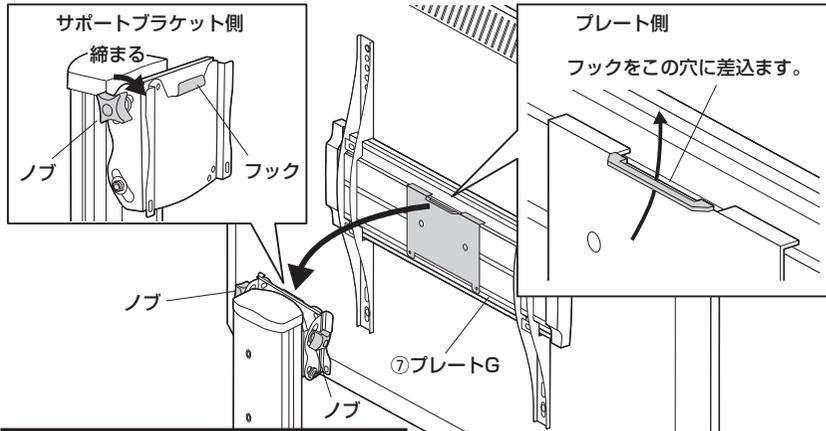
※切り欠きを前にします。



10. サポートブラケットにディスプレイを取付けます。

- (1) サポートブラケット両側のノブが緩んでいないか確認します。
緩んでいる場合は締めてください。
- (2) サポートブラケットのフックにディスプレイに取付けたプレートの穴を引っ掛けます。

(3) ボルトで固定します。

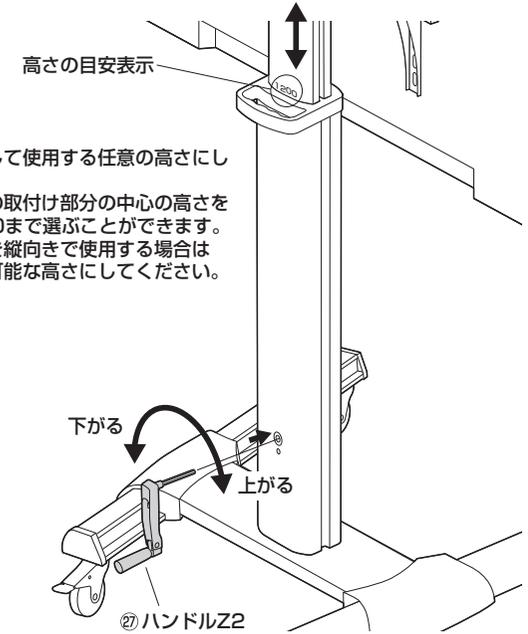


<注意>

この作業は必ず大人三人以上で行い、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。部品やディスプレイに手や指などを挟まないようにご注意ください。

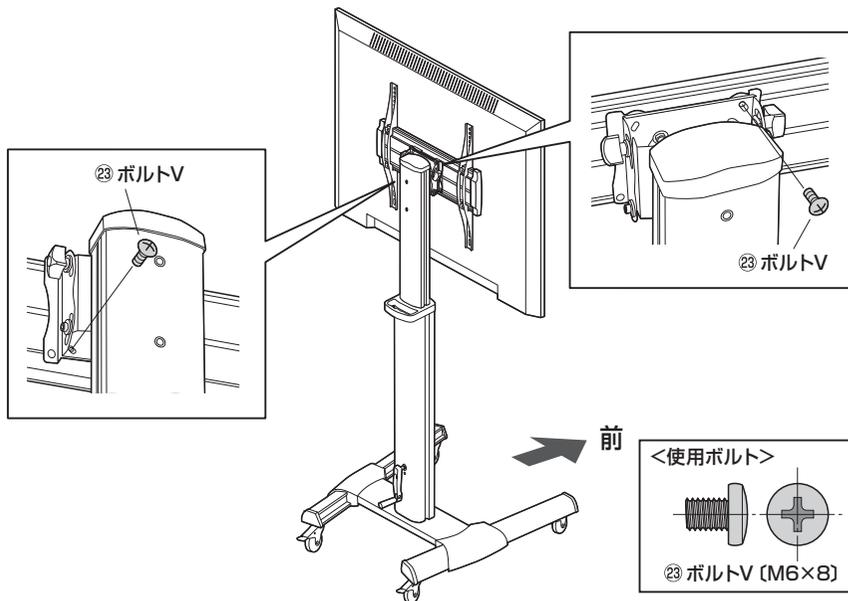
11. ディスプレイの高さを変えます。

- ※ ハンドルを回して使用する任意の高さにします。
- ※ ディスプレイの取付け部分の中心の高さを1200~1600まで選ぶことができます。
- ※ ディスプレイを縦向きで使用する場合は下棚を取付け可能な高さにしてください。



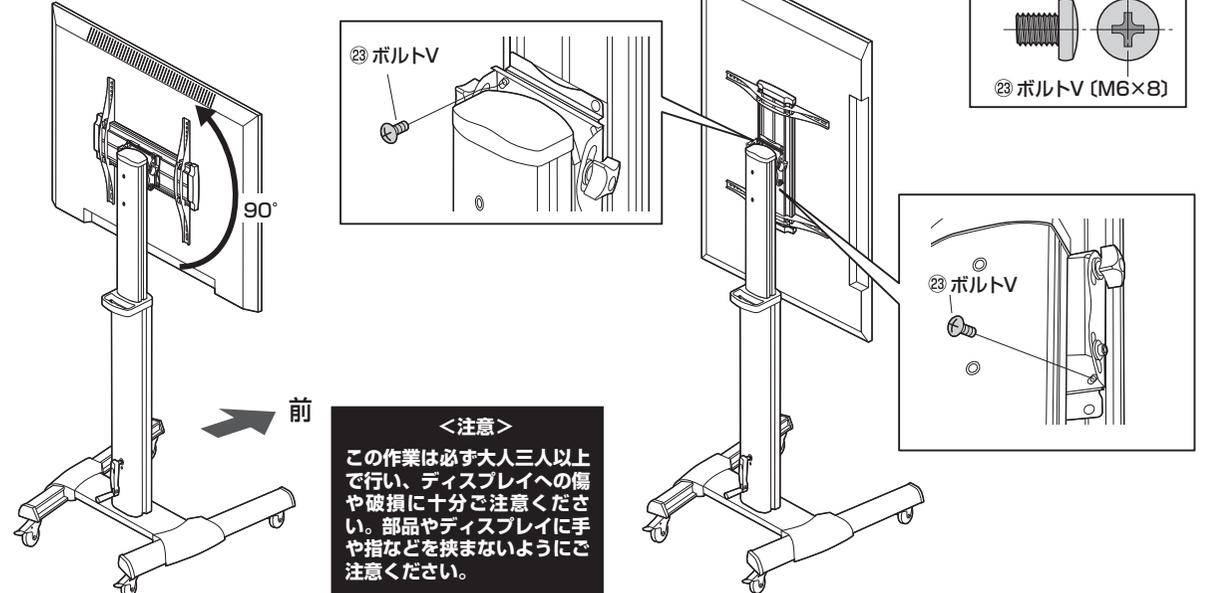
12. ディスプレイの向きを決めてサポートブラケットを固定します。

<横向きの場合>



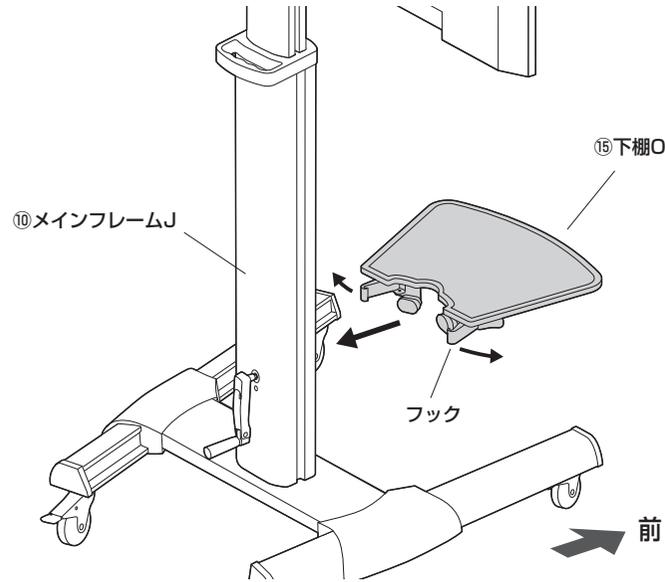
<縦向きの場合>

- (1) ディスプレイを90°回転させます。

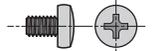


13.メインフレームに下棚を取付けます。

(1)下棚のフックを払って、メインフレームの任意の高さに押し当てます。



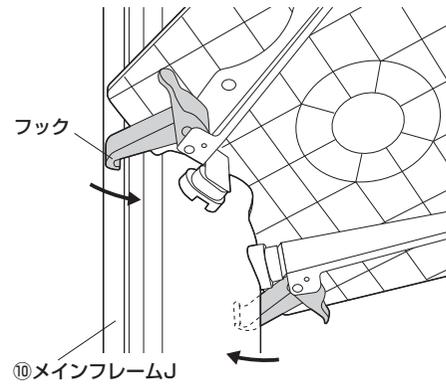
<使用ボルト>



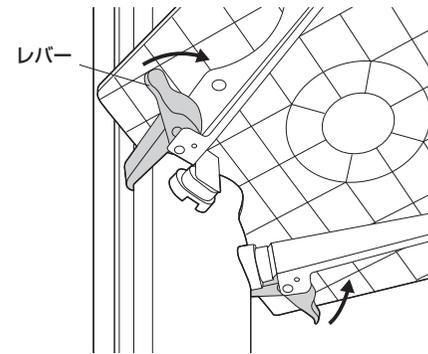
②ボルトT (M4×6)

下から見た図

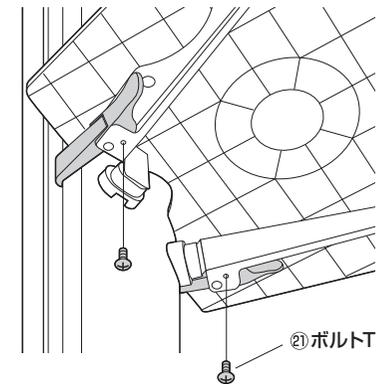
(2)メインフレームの溝にフックを引っ掛けます。



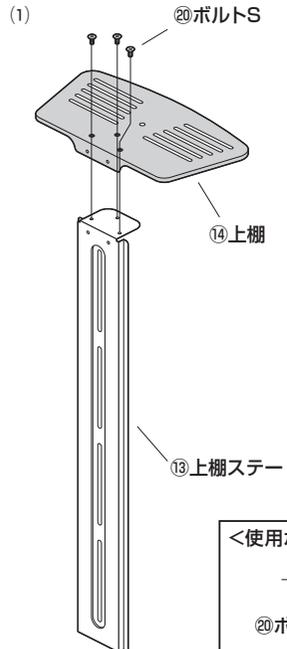
(3)レバーでフックを固定します。



(4)ボルトでレバーを固定します。



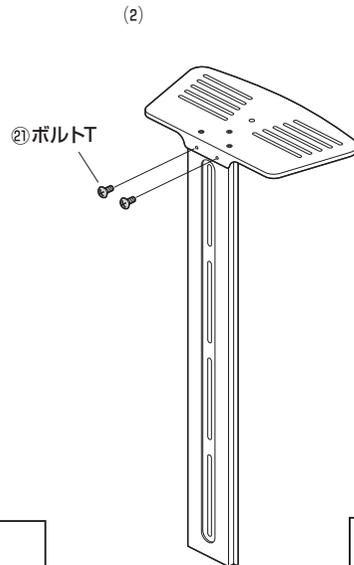
14.上棚に上棚ステーを取付けます。



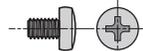
<使用ボルト>



⑳ボルトS (M4×6)

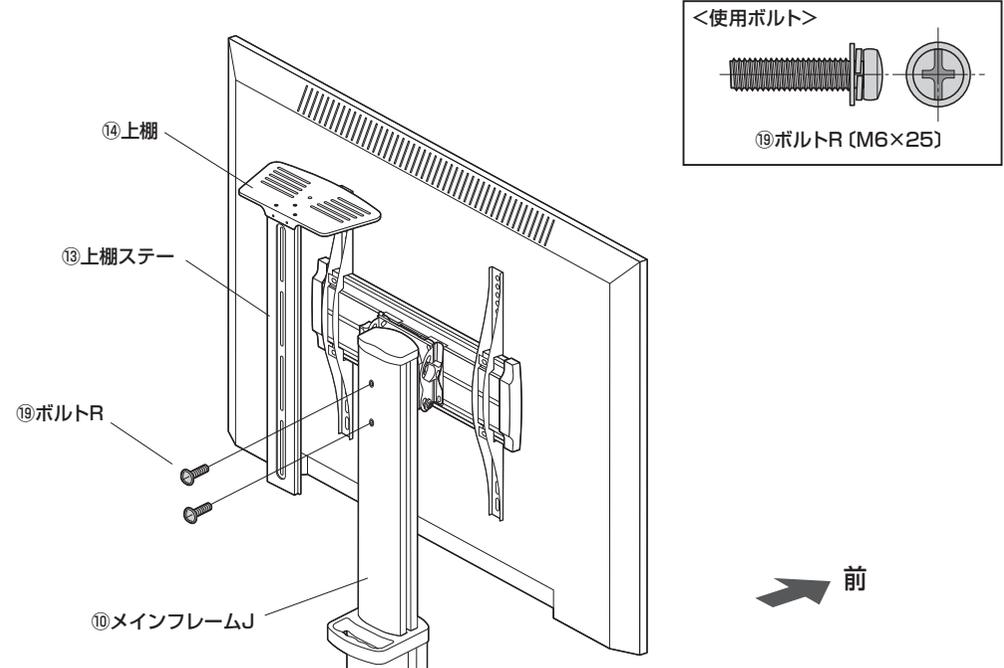


<使用ボルト>

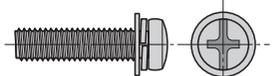


㉑ボルトT (M4×6)

15.メインフレームに上棚を取付けます。



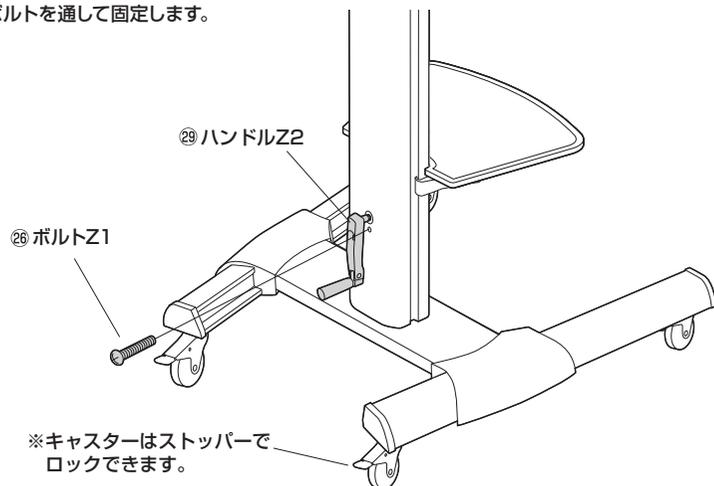
<使用ボルト>



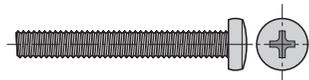
⑲ボルトR (M6×25)

16.ハンドルを固定して完成です。

※ハンドルの穴にボルトを通して固定します。



<使用ボルト>



②⑥ ボルトZ1 (M5×40)

使用上のご注意

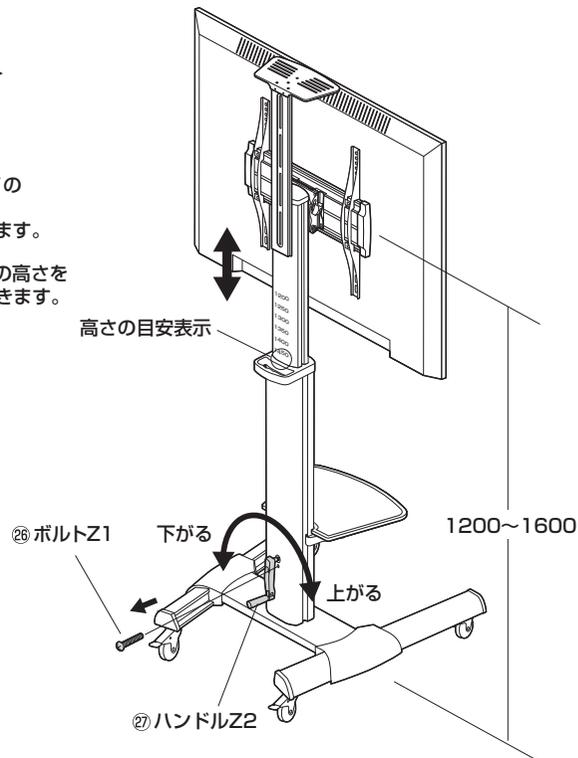
- 可動部分で指などはさまない様に注意してください。
- 50kgを超える機器は取付けないでください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

各部の調節方法

<高さの調節方法>

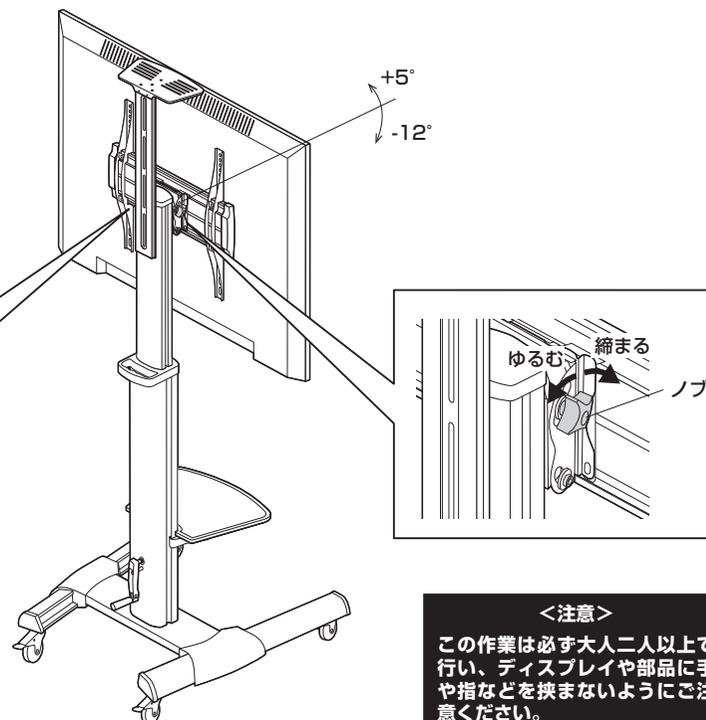
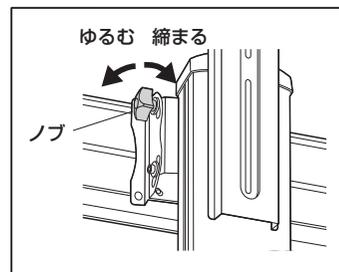
- (1)ボルトZ1を取外します。
- (2)ハンドルZ2を回してディスプレイの高さを調節します。
- (3)ボルトZ1でハンドルZ2を固定します。

※ディスプレイの取付け部分の中心の高さを1200~1600まで選ぶことができます。



<角度の調節方法>

- (1)サポートブラケットの両側のノブを少しゆるめて、ディスプレイを手で角度を変えます。
※必ず別の大人がディスプレイを支えてください。
ディスプレイが、自重で急に傾くことがあります。
- (2)角度変更後は、ノブをしっかりと締めてください。



<注意>

この作業は必ず大人二人以上で行い、ディスプレイや部品に手や指などを挟まないようにご注意ください。

製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店までお気軽にご相談ください。